

がん診療連携拠点病院
院内がん登録
標準登録様式

登録項目とその定義
2006 年度版 修正版
【解釈本】

(一部抜粋)

2012 年 3 月 1 日
2006 年 12 月 25 日
2006 年 10 月 2 日

がん臨床研究事業「地域がん診療拠点病院の機能向上に関する研究」班(主任研究者:池田 恢)

院内がん登録小班

がん診療連携拠点病院 院内がん登録 登録標準項目とその定義 2006 年度版改訂検討メンバー

山城 勝重	独立行政法人国立病院機構 北海道がんセンター 臨床研究部長
南 優子	前:宮城県立がんセンター 疫学部長(現:東北大学医学部保健学科教授)
西野 善一	宮城県立がんセンター 研究所 疫学部 上席主任研究員
柴田 亜希子	山形県立がん・生活習慣病センター 専門研究員
猿木 信裕	群馬県立がんセンター 手術部長
本荘 哲	栃木県立がんセンター研究所 疫学研究室長
岡本 直幸	神奈川県立がんセンター 臨床研究所 がん予防・情報研究部門 部門長
祖父江 友孝	国立がんセンター がん対策情報センター がん情報・統計部 部長
金子 聡	前:国立がんセンター がん予防・検診研究センター 情報研究部 室長 (現:長崎大学 熱帯感染症研究センター 特任教授)
西本 寛	前:大津赤十字病院 呼吸器科 (現:国立がんセンター がん対策情報センター がん情報・統計部 院内がん登録室長)
平林 由香	国立がんセンター がん対策情報センター がん情報・統計部 院内がん登録室研究員
伊藤 秀美	愛知県がんセンター 研究所 疫学部
津熊 秀明	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪府立成人病センター 調査部 調査課長
味木 和喜子	前:大阪府立成人病センター 調査部 調査課 参事 (現:国立がんセンターがん対策情報センター がん情報・統計部 地域がん登録室長)
谷水 正人	独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター 外来部長
早田 みどり	放射線影響研究所(長崎) 疫学部 副部長

上記、検討メンバーに加え、

第3次対がん総合戦略研究事業「がん罹患・死亡動向の実態把握の研究」班(主任研究者:祖父江友孝)の運営委員会委員の協力を得た。

付表 がん診療連携拠点病院 院内がん登録 標準登録様式 2006年度版修正版

2003年度版登録項目

- : 必須項目
- : 推奨項目 院内がん登録を進めるにあたって、まず登録を目標とすべき項目
- △ : オプション項目 (施設での利用を考えると、登録を考慮すべき項目)

2006年度版登録項目

- ◆ : 必須項目 (平成18年3月31日生活習慣病対策推進通知 健発第0331001号) 原本は●
- : 標準項目 院内がん登録を進めるにあたって、まず登録を目標とすべき項目 原本は○、ならびに管理項目 必須項目ではないが、運用上、特に必要な項目 原本は◎
- △ : オプション項目 (施設での利用を考えると、登録を考慮すべき項目)

2006年度版修正版登録項目

- ◆ : 必須項目 (平成18年9月7日健康局総務課長通知で改正 健発第0907001号)
- : 標準項目 院内がん登録を進めるにあたって、まず登録を目標とすべき項目
- △ : オプション項目 (施設での利用を考えると、登録を考慮すべき項目)

★番号 : 2003年度版から2006年度修正版にコード変換が必要な項目
 ☆番号 : 2006年度版から2006年度修正版にコード変換が必要な項目
 対応詳細は、別添1、2参照

大項目	項目番号	項目名	分類方法	2003年度版	2006年度版	2006年度修正版	コード対応★	コード対応☆	備考
基本情報	10	患者ID番号	施設で患者に固有に与えられている番号・記号	●	◆	◆			施設において患者を識別するための、1患者1件の不変コード
	20	重複番号	1 第1がん 2 第2がん.....	●	●	●			当該施設における多重がんの有無を把握するためのコード
	30	フリガナ		○	△	△			
	31	姓フリガナ			△	△			
	32	名フリガナ			△	△			
	40	氏名	役場照会 (戸籍・住民票) による予後調査のために、通称等ではなく、本名を登録	●	◆	◆			姓と名の間に、全角空白を入れること
	41	姓			△	△			
	42	名			△	△			
	50	性別	1 男 2 女 9 不明	●	◆	◆			
	60	生年月日	日付	●	◆	◆			
	70	出生地コード	01 北海道～47 沖縄 88その他 (外国) 99 不詳	△	△	△			
	80	診断時郵便番号		○	△	△			
	90	診断時都道府県コード	01 北海道～47 沖縄 88その他 (外国) 99 不詳	●	●	●			
診断情報	100	診断時住所 (詳細)	住所	●	●	●			
	101	診断時住所 (市区町村)	住所		◆	◆			
	110	当該腫瘍初診日	日付	●	●	●			
	120	診断日0 (発端日)	日付	△	△	△			
	130	診断日1 (他施設診断日)	日付	●	●	●			
	140	診断日2 (自施設診断日)	日付	●	●	●			
	141	診断日	日付 治療前で最も診断に寄与した検査施行日		◆	◆			

大項目	項目名	分類方法	2003 年度	2005 年度	2006 年度	コード 区分★	コード 区分★	備考
診断情報	150 来院経路	0 自主 紹介(1 他院より 2 がん検診 3 健康診断 4 人間ドック) 5 当該施設にて他疾患の経過観察中 6 剖検にて 8 その他 9 不明	●	●	●			
	151 発見前自覚症状	1 自覚症状あり 2 自覚症状なし 9 不明		△	△			
	152 発見経緯	1 がん検診 2 健康診断・人間ドック 3 他疾患経過観察中(入院時ルーチン検査を含む) 4 剖検発見 9 その他・不明		△	●			
	153 来院・発見の経緯	0 自主 1 他の医療機関からの紹介 2 健診・がん検診・人間ドック 5 当該施設にて他疾患の経過観察中 8 その他 9 不明		◆	◆			例) がん検診で2次検査が必要となり、まず他施設を受診し、その施設においてがんの診断がなされ、当該施設に紹介となった場合、“2 健診・がん検診・人間ドック”を選択する。
	160 診断区分(診断結果)	1 初発(治療開始前) 2 治療開始後 3 疑診	●	●※1	●※1	★1		
	161 診断施設	1 自施設診断 2 他施設診断			●※1			
	170 治療方針	1 自施設で治療 3 自施設で経過観察 4 他院へ紹介 8 来院中断 9 不明		●※1	●※1	★2		※1 [160] 診断区分・[161] 診断施設・[170] 治療方針の3項目か、※2 [180] 症例区分の1項目か、いずれかの組合せで登録する。双方登録可能な場合は、双方登録する。
	180 症例区分	1 診断のみの症例 2 診断ならびに初回治療に関する決定・施行がなされた症例 3 他施設で診断確定され、自施設で初回治療方針に関する決定・施行が行われた症例 4 新発生初回治療開始後の継続治療の症例、もしくは、再発の症例 5 剖検による診断の症例 6 登録開始日以前の症例 8 その他	●	△※2	●※2			
	181 受診目的	1 診断・診療目的の受診 2 セカンドオピニオン目的 9 その他・不明		△	△			
	182 診断及び初回治療・経過観察が行われた施設の別	1 自施設診断かつ自施設初回治療・経過観察 2 他施設診断かつ自施設初回治療・経過観察 3 自施設診断かつ他施設初回治療・経過観察 4 他施設診断かつ他施設初回治療・経過観察(治療開始後に自施設に紹介) 8 その他 9 不明		◆	◆			
腫瘍情報	190 告知状況	10 進行度や生命予後についての見込みなどを含めた告知 (11, 12に要分類できないもの) 11 生命予後まで含めてすべてを説明 12 病状や進行度までを説明 20 病名告知のみ 30 癌性以外の告知 40 精神的・身体的理由で告知できず 80 前医で告知済 99 告知の内容不詳	△	△	△	★3		
	200 診断名コード	ICD-O-3 局在(7)コード4桁	●	◆	◆			※ 診断名コード[項目200]に記入しない場合、診断名テキスト[項目210]に記入する。
	210 診断名テキスト		○	◆	◆			
	220 部位の側性	1 右側 2 左側 3 片側(右の別不明) 4 両側 9 不明もしくは正中に位置する腫瘍 側性を有しない臓器は、空欄もしくは0	●	●	●			
	230 ステージ(治療前・UICC)	00 0期 10 I期 20 II期 30 III期 40 IV期 99 不明 空欄 対象外の臓器(UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)	○(5 部位は ●)	5部位 は●	5部位 は●	★4	★1	主要5部位(5部位)のがん： 肺がん、胃がん、大腸がん、 肝臓がん、乳がん

大項目	項目番号	項目名	分類方法	2003年度版	2008年度版	2009年度版	コード対応	備考
腫瘍情報	231	治療前のステージ (主要5部位)	0 0期 1 I期 2 II期 3 III期 4 IV期 9 不明		5部位は◆			【～2011年12月31日診断症例】 肺がん、胃がん、大腸がん、乳がんについてはUICC TNM悪性腫瘍の分類(第6版)による分類を用い、肝がんについては原発性肝臓取扱い規約(第4版)による分類を用いる。
	232	ステージ(治療前・ 取扱い規約)	00 0期 10 I期 20 II期 30 III期 40 IV期 99 不明 空欄 対象外の臓器(取扱い規約のない部位・臓器)					
	240	治療前 TNM分類 (UICC) T分類	00 T0 01 T1s 10 T1 20 T2 30 T3 40 T4 99 TX 不明 空欄 対象外の臓器(UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)					
	250	TNM分類 (UICC) N分類	00 N0 10 N1 20 N2 30 N3 99 NX 不明 空欄 対象外の臓器(UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)	0 (5部位は●)	5部位は●	5部位は●	★5	【2012年1月1日診断症例～】 肺がん、胃がん、大腸がん、乳がんについてはUICC TNM悪性腫瘍の分類(第7版)による分類を用い、肝がんについては原発性肝臓取扱い規約(第5版)による分類を用いる。
	260	TNM分類 (UICC) M分類	00 M0 10 M1 99 MX 不明 空欄 対象外の臓器(UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)				★6	
	270	ステージ(術後病理 学的・UICC)	00 0期 10 I期 20 II期 30 III期 40 IV期 99 不明 80 術前治療後 空欄 対象外の臓器(UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)					
	280	術後 病理学的 pTNM分類 (UICC) pT分類	00 pT0 01 pT1s 10 pT1 20 pT2 30 pT3 40 pT4 99 pTX 不明 80 術前治療後 空欄 対象外の臓器(UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)	△ (5部位は●)	5部位は●	5部位は●	★7	ステージ(術後病理学的) [項目270] は、手術摘出検体をもとに行われた病理組織学的診断により判断される。腫瘍の縮小を目的とした化学療法の後、手術を施行した場合は、ステージ(治療前) [項目230]を優先し、ステージ(術後病理学的) [項目270]には、ステージを登録しない。
	290	pTNM分類 (UICC) pN分類	00 pN0 10 pN1 20 pN2 30 pN3 99 pNX 不明 80 術前治療後 空欄 対象外の臓器(UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)					
	300	pTNM分類 (UICC) pM分類	00 pM0 10 pM1 99 pMX 不明 80 術前治療後 空欄 対象外の臓器(UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)					
	310	進展度(治療前)	0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移あり 3 隣接臓器への浸潤あり 4 遠隔転移あり 9 不明	●	●	●		
	320	進展度(術後病理学的)	0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移あり 3 隣接臓器への浸潤あり 4 遠隔転移あり 9 不明 8 術後病理学的進行度の適用外	●	●	●	★4	
	325	壁深さ	定義説明中の壁深さコード表を参照。		△	△		
	330	組織診断名コード	ICD-O-3 形態 (Mコード (6桁))	●	◆	◆		※ 組織診断名コード [項目330] に記入しない場合、組織診断名テキスト [項目340] に記入する。
	340	組織診断名テキスト		○	◆	◆		
	350	診断根拠	1 組織診陽性 2 細胞診陽性 3 病理学的検査による診断 4 病理学的検査以外の検体検査による診断 5 がん病巣直下の肉眼所見による診断 6 放射線画像診断 7 臨床診断のみ 9 不明 もしくは、病理学的検査による診断の不明	●	●	●	★5	
	351	病理組織標準由来	1 原発巣 2 転移巣 3 該当無し (診断根拠が病理学的検査でないとき: 診断根拠 4～9に对应) 9 不明		●	●		
	362	診断に寄与した検査	1 組織診陽性 2 細胞診陽性 3 病理学的検査による診断 4 病理学的検査以外の検体検査による診断 5 がん病巣直下の肉眼所見による診断 6 放射線画像診断 9 不明 もしくは、病理学的検査による診断の不明	◆	◆	◆		
	360	X線検査	1 有 2 無 9 不明	○	△	△		

大項目	項目番号	項目名	分類方法	2003年 年度	2004年 年度	2005年 年度	2006年 年度	2007年 年度	2008年 年度	2009年 年度	備考
腫瘍情報	370	内視鏡検査	1 有 2 無 9 不明	○	△	△					
	380	超音波検査	1 有 2 無 9 不明	○	△	△					
	390	腫瘍マーカー検査	1 有 2 無 9 不明	○	△	△					
	400	CT/MRI検査	1 有 2 無 9 不明	○	△	△					
	410	RI検査	1 有 2 無 9 不明	○	△	△					
	420	細胞診	1 有 2 無 9 不明	○	△	△					
	430	組織診	1 有 2 無 9 不明	○	△	△					
	440	腫瘍情報自由記載欄	日付	△	△	△					
	450	初回治療開始日	1 有 2 無 9 不明	●	◆	◆					
	460	外科的治療の有無	日付	△	△	△					
初回治療情報	470	外科的治療の施行日	1 有 2 無 9 不明	●	◆	◆					
	480	体腔鏡的治療の有無	日付	△	△	△					
	490	体腔鏡的治療の施行日	1 有 2 無 9 不明	●	◆	◆					
	500	内視鏡的治療の有無	日付	△	△	△					
	510	内視鏡的治療の施行日	1 有 2 無 9 不明	●	◆	◆					
	520	外科的・体腔鏡的・内視鏡的治療の結果	1 原発巣一治癒切除 2 原発巣一非治癒切除 3 原発巣一治癒/非治癒の別不詳 4 姑息/対症治療、転移巣切除 8 その他 9 不詳	△	●	●					
	530	入院日 (初回治療)	日付	●	●	●					
	540	退院日 (初回治療)	日付	△	△	△					
	550	放射線治療の有無	1 有 2 無 9 不明	●	◆	◆					
	560	化学療法の有無	1 有 2 無 9 不明	●	◆	◆					
予後情報	570	免疫療法・BRMの有無	1 有 2 無 9 不明	●	●	●					
	580	内分泌療法の有無	1 有 2 無 9 不明	●	●	●					
	590	TAEの有無	1 有 2 無 9 不明	●	●	●					
	600	PEITの有無	1 有 2 無 9 不明	●	●	●					
	610	温熱療法の有無	1 有 2 無 9 不明	●	●	●					
	620	レーザー等治療 (焼灼) の有無	1 有 2 無 9 不明	●	●	●					
	629	その他の治療の有無	1 有 2 無 9 不明	●	●	●					
	630	治療情報自由記載欄	日付	△	△	△					
	640	生存最終確認日	日付	●	◆	◆					
	650	死亡日	日付	●	◆	◆					
予後調査方法	660	予後調査結果	0 生存 1 死亡	●	●	●					
	670	死因	1 原病死 2 他部位のがん死 8 他病死 9 不明	△	△	△					
	680	死因テキスト	1 自施設 8 その他 9 不明	△	△	△					
	690	死亡診断書発行	1 自施設 2 他施設 3 自宅 8 その他 9 不明	△	△	△					
	700	死亡場所	1 有 2 無 9 不明	△	△	△					
	710	解剖の有無	1 有 2 無 9 不明	△	△	△					
	720	予後調査方法	1 来院情報 2 死亡退院情報 3 役場照会 4 地域がん登録情報 8 その他	●	●	●					
	730	調査日	日付	△	△	△					
	740	国籍	1 外国人	△	△	△				★9	★6
	750	本籍		△	△	△					
予後情報	760	備考		△	△	△					
				△	△	△					

大項目	項目番号	項目名	分類方法	2003年度版	2005年度版	2006年度版修正版	コード対比表	コード対比表	備考
	770	最新郵便番号		△	△	△			
	780	最新住所		△	△	△			
	790	世帯主		△	△	△			
診療科	800	診療科		△	△	△			
病棟	810	病棟		△	△	△			
主治医	820	主治医		△	△	△			
情報	830	紹介元		△	△	△			
	840	紹介先		△	△	△			
その他	850	地域がん登録への届出	修正版説明なし 未届出 届出済み	△	△	△			
	860	登録日	日付	△	●	●			
	861	最終更新日	日付		◆	◆			
	870	定義バージョン	K2003 2003年度版 K2006 2006年度版 (案) K2006A 2006年度版 K2006B 2006年度版修正版		●	●			

別添 3 がん診療連携拠点病院 院内がん登録 標準登録様式2006年度版修正版 地域がん登録標準登録票項目対応表

地域がん登録標準登録票項目			院内がん登録 標準登録様式2006年度版修正版			対応表	
項目番号	項目名	分類方法	項目番号	項目名	分類方法	2006年度標準登録票項目	地域がん登録標準登録票項目
1	医療機関名					医療機関追加	
2	カルテ番号		10	患者ID番号	施設で患者に固有にあたえられている番号・記号	そのまま提出	
3	姓・名	姓・名を別々に登録、もしくは、提出の際に姓と名の間に空白を入れる	40	氏名	役場照会(戸籍・住民票)による事後調査のために、通称等ではなく、本名を登録	そのまま提出	
			41	姓	姓と名の間に、全角空白を入れること	そのまま提出	
			42	名			
4	性別	1 男 2 女 3 その他 9 不明	50	性別	1 男 2 女 9 不明	そのまま提出	
5	生年月日	日付	60	生年月日	日付	そのまま提出	
6	診断時住所	住所	100	診断時住所(詳細)	住所	そのまま提出	
			160	診断区分(診断結果)	1 初発(治療開始前) 2 治療開始後 3 疑診	項目160を登録している場合はそのまま提出	
7	診断結果	1 新発生疑診 2 治療開始後 3 疑診			1 診断のみの症例 2 診断ならびに初回治療に関する決定・施行がなされた症例 3 他施設で診断確定され、自施設で初回治療方針に関する決定・施行が行われた症例 4 新発生初回治療開始後の継続治療の症例、もしくは、再発の症例 5 剖検による診断の症例 6 登録開始日より前の症例 8 その他	項目160が未登録で、項目180を登録している場合は以下の変換 1 → 1 2 → 1 3 → 1 4 → 2 5 → 1 6 → 1 8 → ● ●については、診療録から診断結果を確認する	
			180	症例区分			
8	初回診断日	日付	130	診断日1(他施設診断日)	日付	診断結果が2治療開始後 上記以外	項目130 空欄
9	自施設診断日	日付	110	当該診療初診日	日付	項目140の登録あり	項目140
			140	診断日2(自施設診断日)	日付	項目140が未登録	項目110
10	発見経緯	1 がん検診 2 健康診断・人間ドック 3 他疾患経過観察中(入院時ルーチン検査を含む) 4 剖検発見 9 その他(症状受診を含む)、不明	152	発見経緯	1 がん検診 2 健康診断・人間ドック 3 他疾患経過観察中(入院時ルーチン検査を含む) 4 剖検発見 9 その他・不明	そのまま提出	
11	診断名(原発部位名)	テキスト、もしくは、コードによる提出	200	診断名コード	ICD-O-3 局在(T)コード4桁	両者をあわせて提出	
			210	診断名テキスト			

地域がん登録標準登録項目				院内がん登録 標準登録様式2006年度版修正版				対応表	
項目番号	項目名	分類方法	項目番号	項目名	分類方法	2006年度版修正版	地域がん登録標準登録項目		
12	側性	1 右側 2 左側 3 両側 9 不明については登録室においては用いるが、登録票には含めない	220	部位の側性	1 右側 2 左側 3 片側(左右の別不明) 4 両側 9 不明もしくは正中に位置する腫瘍側性を有しない臓器は、空欄もしくは0	1 2 3 4 9 0 空欄	1 2 空欄 3 空欄 空欄 空欄		
13	進展度 (臨床進行度)	0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移 3 臓器浸潤 4 遠隔転移 9 不明	310	進展度 (治療前)	0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移あり 3 臓器浸潤あり 4 遠隔転移あり 9 不明	項目320が未登録	項目310		
14	組織診断名	テキスト、もしくは、ICD-O-3-Mコード	320	進展度 (術後病理学的)	0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移あり 3 臓器浸潤あり 4 遠隔転移あり 9 不明 8 術後病理学的進行度の通称外	項目320が8 項目320が0-4、9	項目310 項目320 項目320		
15	診断根拠	1 原発巣の組織診 2 転移巣の組織診 3 細胞診 4 部位特異的な腫瘍マーカー 5 臨床検査 6 臨床診断 9 不明	330	組織診断名コード	ICD-O-3 形態 (M)コード (6桁)	両者をあわせて提出			
			340	組織診断名テキスト					
16	外科的治療の有無	1 有 2 無 9 不明	350	診断根拠	1 組織診断性 2 細胞診断性 3 病理学的検査による診断 4 病理学的検査以外の検体検査による診断 5 がん画像診断 6 放射線画像診断 7 臨床診断のみ 9 不明もしくは、病理学的検査による診断の不明	1 2 3 4 5 6 7 9 ※かつ項目351が2	1※ 3 1※ 5 5 5 6 9 2		
17	体腔鏡的治療の有無	1 有 2 無 9 不明	460	病理組織標本由来	1 原発巣 2 転移巣 3 該当無し (診断根拠が病理学的検査でないとき: 診断根拠4~9に対応) 9 不明	そのまゝ提出			
18	内視鏡的治療の有無	1 有 2 無 9 不明	480	外科的治療の有無	1 有 2 無 9 不明	そのまゝ提出			
19	外科的・体腔鏡的・内視鏡的治療の結果	1 原発巣完全切除 2 原発巣不完全切除 3 原発巣切除治療度不明 4 姑息/対症治療/転移巣切除 9 不詳	500	内視鏡的治療の有無	1 有 2 無 9 不明	そのまゝ提出			
			520	外科的・体腔鏡的・内視鏡的治療の結果	1 原発巣一治癒切除 2 原発巣一非治癒切除 3 原発巣一治癒/非治癒の別不詳 4 姑息/対症治療、転移巣切除 8 その他 9 不詳	1 2 3 4 8 9	1 2 3 4 空欄 9		
20	放射線治療	1 有 2 無 9 不明	550	放射線治療の有無	1 有 2 無 9 不明	そのまゝ提出			
21	化学療法	1 有 2 無 9 不明	560	化学療法の有無	1 有 2 無 9 不明	そのまゝ提出			
22	免疫療法・BRM	1 有 2 無 9 不明	570	免疫療法・BRMの有無	1 有 2 無 9 不明	そのまゝ提出			
23	内分泌療法	1 有 2 無 9 不明	580	内分泌療法の有無	1 有 2 無 9 不明	そのまゝ提出			
			590	TAEの有無	1 有 2 無 9 不明	いずれか1	1		
			600	PEITの有無	1 有 2 無 9 不明	すべて2	2		
24	その他の治療	1 有 2 無 9 不明	610	温熱療法の有無	1 有 2 無 9 不明	上記以外で登録あり	9		
			620	レーザー等治療 (焼灼) の有無	1 有 2 無 9 不明				
			629	その他の治療の有無	1 有 2 無 9 不明				
25	死亡日	日付	650	死亡日	日付	そのまゝ提出			

